



R7 牧山小だより

思いやりの心をもち、自ら学び自ら考え、心身ともに元気に仲良く活動できる牧山っ子を目指して！！



北九州市立牧山小学校
文責 校長 近藤幸子



楽しかった！修学旅行！！

12月4日(木)：福岡県青少年科学館・ニュープラザ久留米・大刀洗平和祈念館

12月5日(金)：城島高原パーク・マリーンパレスうみたまご

修学旅行前にインフルエンザが流行し、他学年に学級閉鎖が出る状況の中、6年生は感染症対策をして当日を迎えました。急激に気温が下がり、厳しい寒さで実施した1泊2日の修学旅行。この2日間は、まるでコロナ禍のような「検温」「消毒」「換気」を地道に続けました。それでも6年生は楽しみながら「安全」「時間厳守」「社会のマナー」等の約束を守って行動し、バスガイドさんからも何度もお褒めの言葉をいただきました。無事に何とか行程を終えることができ、ほっとしています。旅行先で学んだこと、体験したこと、そして友だちと楽しく過ごしたことは、きっと素敵なお思い出となることでしょう。



12/2(火)・9(火) まち探検 2年生

2年生は、生活科の学習「まきやまのすてきを見つけよう！」の取組として、12月2日に戸畠警察署、9日に「いぬまる商店」と「花の工房 柚」に行きました。地域の様々な人・場所との関わりに気づき、地域に親しみをもって生活できるようになることを目的としています。

警察署では、横断歩道の渡り方を確認したり、パトカーの中を見せてもらったりしました。

また、「いぬまる商店」と「花の工房 柚」では、「このお店はいつからあるのですか？」など、事前に考えていた質問をしました。

お店の方の丁寧な答えを、子ども達はしっかり聞いていました。

身近にあるいろいろな施設について、新たな発見ができた貴重な体験でした。子ども達が地域に関心をもつききっかけなれば、と願います。

感染症に注意！予防対策はしっかりと！

先月から市内で大流行しているインフルエンザ。牧山小学校では、手洗い・消毒に加え、教室のこまめな換気など予防に努めていますが、12月に入り学級閉鎖が複数発生している状況です。

感染予防に努め、体調が悪いときは無理をせず、「自分は大丈夫」と油断しないことが肝要です。

○手洗い・うがい・マスクの着用

○十分な睡眠と栄養バランス

○取れた食事、適度な湿度

○規則正しい生活リズム

○不要な外出を控える



12/5(金) 校外学習 まきやまっこ1組

まきやまっこ1組は、生活単元学習・自立活動の取組として「子どもの館」に行きました。公共施設のルールを守って利用することや、自分で料金を計算して支払いができるようになることを目的としています。

子ども達は戸畠駅まで徒歩で移動し、JRに乗って黒崎駅まで行きました。子どもの館では、アスレチックやボールプールなど様々なコーナーがあり、楽しい時間を過ごしました。

その後、昼食場所の「サイゼリア」では、食べたいものを自分で注文し、支払うことができました。



12月10日(水) 校内研究授業

1年2組で行われた研究授業（国語科）は、単元「ともだちと はなして、おはなしを かこう」の題材「どんな おはなしができるかな」の授業でした。

はじめに、教師が作った「きつねとからすの絵本」を見せ、「えほんをつくるために、学しゅうけいかくをたてよう」というめあてを決めました。そして、絵本を作る順番をみんなで一緒に考え、学習の流れを確認しました。

子ども達は、きつねとからすの絵カードを使いながら、自分達で会話の内容を考えました。にこにこしながら楽しそうに会話を続け、相手の話をよく聞いている様子がうかがえました。

次回以降の授業で、どんな絵本ができるのか楽しみです。